

**平成19年度全国中学校体育大会
第45回全国中学校スキー大会実施要項**

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスキー実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 (財)日本中学校体育連盟、(財)全日本スキー連盟、石川県教育委員会、白山市教育委員会
- 3 後援 文部科学省、全日本中学校長会、都道府県教育長協議会、全国市町村教育委員会連合会、NHK、全国新聞社事業協議会、石川県、白山市、(財)石川県体育協会、石川県中学校長会、白山市体育協会、白山市中学校長会、石川郡中学校長会
- 4 主管 石川県中学校体育連盟、石川県スキー連盟、白山市スキー協会
- 5 協力 陸上自衛隊第14普通科連隊(金沢)
- 6 期日 平成20年2月1日(金)～平成20年2月4日(月)
- 7 会場 (1)開会式 … 白山ろく体育館
(2)クロスカントリー … 白峰クロスカントリー競技場
(3)ジャンプ … 石川県白山一里野シャンツェ
(4)アルペン … 白山白峰温泉スキー場
(5)閉会式 … 白山ろく体育館

8 実施要項

(1) 競技種目

- 男子…クロスカントリー(5kmクラシカル・5kmフリー)、リレー(5km×4人)
コンバインド(ヒルズ'K=50m・5kmフリー)、
ジャイアントスラローム、スラローム
- 女子…クロスカントリー(3kmクラシカル・3kmフリー)、リレー(3km×4人)、
ジャイアントスラローム、スラローム、
- 男女共通…スペシャルジャンプ(ヒルズ'53m(K=50m))

(2) 競技日程

月日	時刻	内 容	会 場
2月1日 (金)	10:00	スペシャルジャンプ公式練習	石川県白山一里野シャンツェ
	13:00	監督・コーチ会議	吉野谷公民館
	15:00	開会式	白山ろく体育館
2月2日 (土)	9:00	男女スラローム	白山白峰温泉スキー場
	9:30	女子クロスカントリー(クラ)	白峰クロスカントリー競技場
	10:00	スペシャルジャンプ	石川県白山一里野シャンツェ
	11:00	男子クロスカントリー(クラ)	白峰クロスカントリー競技場
	14:00	コンバインドジャンプ公式練習	石川県白山一里野シャンツェ
2月3日 (日)	9:00	男子ジャイアントスラローム	白山白峰温泉スキー場
	9:30	女子クロスカントリー(フリー)	白峰クロスカントリー競技場
	10:00	コンバインドジャンプ	石川県白山一里野シャンツェ
	11:00	男子クロスカントリー(フリー)	白峰クロスカントリー競技場
2月4日 (月)	9:00	コンバインドクロスカントリー	白峰クロスカントリー競技場
	9:00	女子ジャイアントスラローム	白山白峰温泉スキー場
	10:30	女子リレー	白峰クロスカントリー競技場
	12:00	男子リレー	白峰クロスカントリー競技場
	16:00	閉会式	白山ろく体育館

(3) 競技方法

- ① (財)全日本スキー連盟規則最新版による。ただし、本大会要項に定めるものを優先する。
- ② コンバインドクロスカントリーは、フリーテクニック走法とする。男女リレー競技は、第1・第2走者はクラシカルテクニック走法とし、第3・第4走者はフリーテクニック走法とする。
- ③ 男子クロスカントリー競技(リレー競技含む)とコンバインド競技の両方を同一選手が兼ねることはできない。
- ④ リレー競技は、都道府県対抗とし、男女共各7名以内(走者4名)で構成する。
- ⑤ コンバインドクロスカントリーは、グンダーセン方式で行う。
- ⑥ スラローム競技の2本目は、出場人数を制限する。

(4) 参加資格

- ① 参加者は、各都道府県中学校体育連盟の中学校に在籍し、当該競技要項により全国大会参加資格を得た者とする。
- ② 年齢は、平成4年4月2日(1992年)以降に生まれた者に限る。
- ③ 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに各都道府県中学校体育連盟を通して(財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
- ④ 「参加資格の特例」
 - ア 学校教育法第83条の各種学校(1条校以外)に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - イ 参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。
 - (1) 全国大会の参加を認める条件
 - a (財)日本中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - b 生徒の年齢及び修業年限が、我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - c 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - (2) 全国大会に参加した場合に守るべき条件
 - a 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うと共に、大会の円滑な運営に協力すること。
 - b 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - c 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
- ⑤ 個人情報の取り扱い(利用目的)

大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。

又、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

(5) 参加人員

各種目、各都道府県の参加人数は次の通りとする。

参加人数 = 基本人数 + 前年度実績人数

- ① 基本人数は、各都道府県ともアルペン競技男女各4名、クロスカントリー競技男女各6名、ジャンプ競技4名、コンバインド競技4名とする。
 - ② 前年度実績人数については、次の通りとする。

☆男子 = 前年度	1位～10位	…	1名につき3名
	11位～20位	…	1名につき1名
☆女子 = 前年度	1位～10位	…	1名につき2名
	11位～20位	…	1名につき1名
- 但し、各種目とも各都道府県の最多参加人数は、男子及び男女共通種目15名、女子10名とする。
- ③ 開催地都道府県は、前年度実績にかかわらず最多参加人数を出場させることができる。
 - ④ リレー種目は、各都道府県とも男子1チーム、女子1チームとする。
 - ⑤ 最終申し込み後の選手交替は、認めない。
 - ⑥ 第45回大会の各都道府県の参加人員は次の通りとする。

都道府県	男 子					共通 スペシャル ジャンプ	女 子			
	クロスカン トリー		コンパ イン ト	ジヤイ ント スラローム	スラロ ーム		クロスカン トリー		ジヤイ ント スラローム	スラロ ーム
	クラ シカ	フリ ー					クラ シカ	フリ ー		
北 海 道	7	7	9	13	15	15	6	7	10	10
青 森	13	15	4	5	4	4	9	10	6	6
岩 手	6	6	10	5	4	8	6	6	4	4
秋 田	7	6	12	4	4	9	10	10	6	7
山 形	8	7	4	9	4	5	7	7	4	4
福 島	6	6	4	8	4	4	6	6	4	4
群 馬	6	6	4	8	5	4	6	6	5	6
東 京	6	6	4	4	4	4	6	6	5	6
長 野	7	14	15	14	15	14	10	10	10	9
新 潟	15	15	11	4	7	10	10	10	5	5
富 山	6	10	4	4	6	4	6	6	4	5
福 井	6	9	4	4	4	4	6	6	4	4
愛 知	6	6	4	5	4	4	6	6	4	4
岐 阜	6	6	4	7	7	4	6	6	6	6
兵 庫	6	6	4	5	5	4	6	6	5	6
鳥 取	6	6	4	5	4	4	6	6	5	4
石 川	15	15	15	15	15	15	10	10	10	10
その他の県	6	6	4	4	4	4	6	6	4	4

(6) シード方法

- ① 前年度入賞者は、特別グループにシードする。
- ② 上記以外の参加者については、アルペン競技は5グループ、ノルディック競技は4グループに分けてシードする。
- ③ スタート順は、アルペン競技が特別グループ・第1～第5グループの順、ノルディック競技が第1～第4グループ・特別グループの順とする。
- ④ アルペン競技におけるグループの出場枠は、次の計算によって人数を決定する。
〔計算方法〕
ア. 第1グループに入る各都道府県の数は、前回と前々回の大会において1位～15位までに入った選手数を合計し、平均値を出す。もし、平均値に小数点以下の端数が出たときは、すべて切り上げる。
イ. 第2グループも同様に、16位～30位までを計算する。
ウ. 第1、第2グループにおける各都道府県の最多出場枠は1グループ3名とし、これを超えた場合は、次のグループ（第3グループ）に入れる。
エ. その他の者については、第3～第5グループの3区分に編成する。
- ⑤ 出場枠より出場人数が少ない場合は、別表のようにグループ分けをする。

(7) その他

- ① 参加生徒の引率者・監督は、当該校の校長・教員とする。
- ② コーチについては、校長の認めた者とする。
- ③ 引率者の特例
全国中学校体育大会の個人種目への参加について、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率を認める。
※「全国中学校体育大会引率細則」参照

9 表 彰

- (1) 男女とも各種目1位から10位までに賞状を、さらに1位から3位までに(財)全日本スキー連盟のメダルを授与する。
- (2) クロスカンントリーリレー競技男女の優勝チームには、(財)日本中学校体育連盟よりトロフィーを授与する。

10 申し込み

(1) 期日

平成20年1月21日(月)正午必着で、大会事務局に送付すること。

① 申し込み書発送と同時に、発送日時を大会事務局へ電話で連絡すること。ただし、不測の事態等で申し込み期日に間に合わない場合は、電子メールにて(種目別申込書・個人申込書・リレー種目申込書)申し込みし、直ちに速達郵便にて正式文書とフロッピー(種目別申込書・個人申込書・リレー種目申込書の入ったもの)を送付すること。

② 各都道府県大会のプログラム2部を正式申込と同時に大会事務局へ送付すること。

(2) 大会事務局

〒920-2501

石川県白山市白峰ハ130 白山市役所白峰支所内
第45回全国中学校スキー大会石川県実行委員会事務局
TEL・FAX 0761-98-2001
E-mail th45zenchu@shiramine.jp
ホームページ http://www.ishi-jpa.jp/

※事務局開設時間は、午前8:30～午後5:00までとする。

- (3) 大会事務局から送付する申込書類(参加選手一覧表、種目別申込書、個人票、学校長出場承認書、宿泊申込書、役員名簿等)は各都道府県中学校体育連盟がまとめて申し込むこと。
 - (4) 申し込みの際、各都道府県毎にランキングを必ず記入すること。記入のない場合は、異議を認めない。
 - (5) コンバインド種目の個人票については、コンバインドジャンプの個人票のみ作成すること。
 - (6) 参加料は、参加選手1人につき2,000円とする。ビブスは個人負担とし、1種目につき1,500円、(コンバインドは、3,000円)リレーは1チーム6,000円とする。
- いずれも各県一括で、申込と同時に下記口座に振り込むこと。なお、振込手数料は自己負担とする。ただし、一括振込が出来ない県は、会場地到着後、参加県受付時にまとめて現金で提出してください。

金融機関名: 北國銀行 鶴来支店
店番号: 219
普通口座番号: 343922

口座名義: 第45回全中スキー実行委員会 会長 出雲 修

11 抽 選

- (1) 日 時 第1次抽選 平成19年10月31日(水)10時より
本抽選 平成20年1月22日(火)13時より
- (2) 会 場 第45回全国中学校スキー大会実行委員会事務局
- (3) 抽選方法 各種目についての都道府県別抽選は、主催者及び開催地実行委員会の代表抽選とする。

12 諸会議

- (1) 組織委員会 1月31日(木)15時30分 (白山市役所白峰支所会議室)
- (2) 監督・コーチ会議 2月1日(金)13時00分 (吉野谷公民館)
- (3) スキー競技部会 2月2日(土)17時00分 (白山市役所白峰支所会議室)

13 宿 泊

- (1) 選手・役員・監督・コーチ・引率教員・引率者 … 1泊2食7,500円(消費税込)
- (2) 報道関係者・視察員・大会関係者 … 1泊2食8,500円(消費税込)
- (3) その他の宿泊に関する事項については、「宿泊・昼食要項」のとおりとする。
- (4) 割り当てられた宿舎は、変更しない。

14 その他

- (1) 大会期間中の負傷・傷病については、「独立行政法人日本スポーツ振興センター法」の定めを適用する。
- (2) 上記の(1)とは別に対人補償を伴うスキー保険、スポーツ傷害保険、又はこれに準ずる保険に加入していることが望ましい。